

河内長野市災害対策本部初動対応訓練を実施

本市では、災害発生時の対応力強化のため、例年、秋に総合防災訓練を実施してきました。

しかし、災害対応の現状は、複雑多岐を極め、被災者への公平で継続した支援を実施するためには、様々な訓練手法を用いて多角的に市の災害対応能力を向上させる必要があります。

このような背景から、昨年度に引き続き、今年度も災害対策本部運営に焦点を当てた職員対象の図上シュミレーション訓練及び記者会見シュミレーション訓練を下記のとおり実施します。

記

1 訓練日時

平成 29 年 1 月 17 日（火） AM（予定）

2 訓練会場

河内長野市原町一丁目 1 番 1 号 河内長野市役所 8 階 802 会議室

3 訓練概要

仮想の災害対策本部を設置し、訓練想定や状況付与に伴う災害対応等の図上訓練を通して、「目標管理型災害対応」の考え方を理解し、実際の災害対策本部の運営に応用できるようになることを目指しています。また、報道機関からの取材対応や記者会見シミュレーションを通じて、必要な情報の住民広報について要領の習得を目指すものです。

4 訓練参加機関

自衛隊大阪地方協力本部富田林事務所、富田林土木事務所、関西電力(株)、河内長野ガス(株)、河内長野市社会福祉協議会、人と防災未来センター

5 訓練参加者

市長、副市長、教育長、各部長級、各課 2 名 計 110 名程度